

外科専門研修プログラム

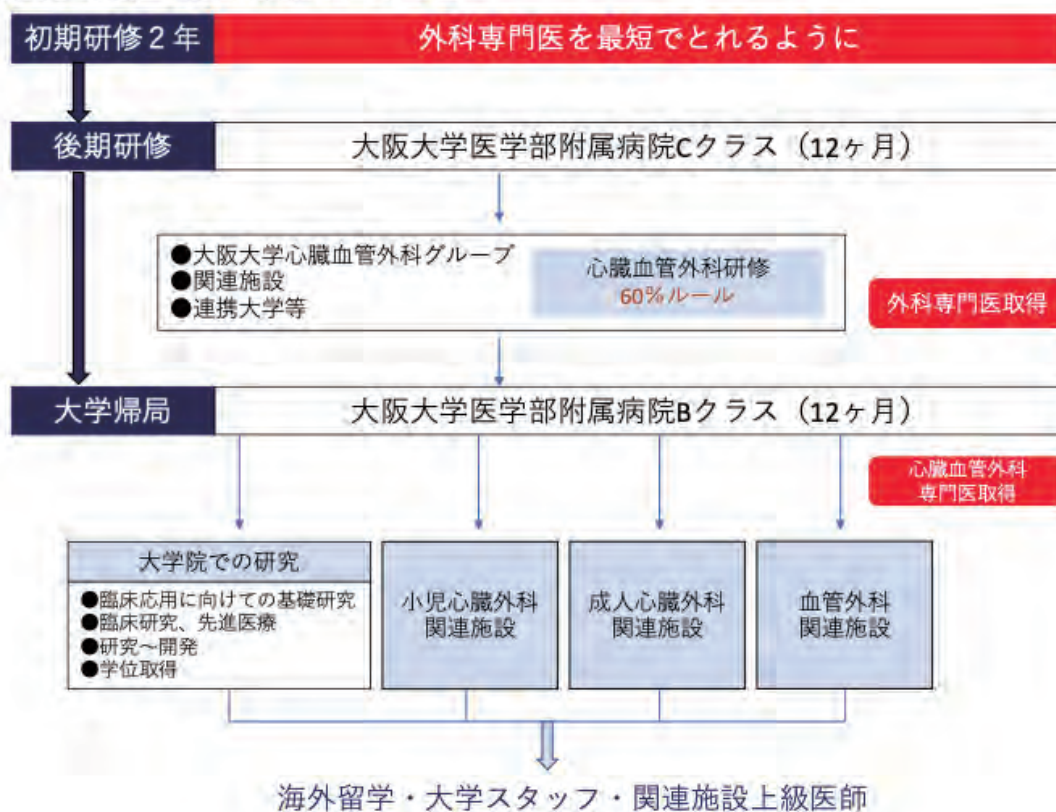
サブスペシャルティ重点コース / 心臓血管外科専門医コース

(1) コースの全体像

本コースは大阪大学医学部附属病院心臓血管外科を基幹施設とし、大阪大学心臓血管外科関連施設群や連携大学（合計37施設）とのローテーションにて総合的教育を行う心臓血管外科研修プログラムのコースであり、外科基本手技に加えて、心臓血管外科4領域（成人心疾患・胸部大血管疾患、先天性心疾患、腹部・末梢血管疾患、血管内治療）に関する専門的診療技術を習得する予定である。また本コースは大阪大学外科専門医プログラムと連動しているため、本コース参加者は新専門医制度下での外科専門医取得に必要な臨床経験・学術活動などの諸要件を十分に満たし、外科専門医の取得が可能である。大阪大学心臓血管外科研修コースには心臓血管外科としての専門知識の取得、専門技能の修練、学問的姿勢および医師としての倫理性・社会性の習得が組み込まれており、卒後5-6年で心臓血管外科専門医取得への到達目標に至る予定となっている。コース参加者は、初期臨床研修を履修したのち心臓血管外科専門研修に移行する。まず基幹施設となる大阪大学医学部附属病院心臓血管外科で半年から1年の心臓血管外科基礎研修を受けるが、その際に成人心疾患・先天性心疾患・大動脈疾患・末梢血管疾患の各専門グループをローテーションすることで、心臓血管外科全領域を経験する。また、外科的手技に加えて各種カテーテルを用いた血管内治療についても研修を行う。その後、心臓血管外科専門医研修では本人の希望および臨床経験を加味した上で選定された大阪大学関連施設でのローテーションを行い、実践的な診療経験を積む。また、心臓血管外科専門医研修には大阪大学医学部附属病院での研修も含まれ、高度で専門的・先進的な手技を研修する。

心臓血管外科専門研修を終了後は、大阪大学大学院医学系研究科博士課程に入学し、心臓血管外科関連の基礎・臨床研究を行い、学位を取得することでアカデミックサージャンの基盤を確立する。その後、小児心臓外科、成人心臓血管外科、血管外科を専門とする関連病院を循環し、さらに専門的な手術経験を積む。海外留学は原則的に心臓血管外科専門研修を終了後となるが、個人の希望や状況に応じて積極的に支援している。なお、博士課程入学を希望しない医師は、心臓血管外科専門研修終了後、直接関連病院に勤務し手術のスペシャリストを目指すコースや、社会人大学院生として関連病院に勤務しながら学位の取得を目指すコースも選択可能である。

大阪大学心臓血管外科研修プログラム



(2) コースの概要

コース名：心臓血管外科専門医コース（心臓血管外科基礎研修）					
医療機関名	診療科名	指導医数	受入人数	目 的	期 間
大阪大学医学部附属病院	心臓血管外科	18 名	10 名	心臓血管外科基礎研修 (心臓外科 4 分野)	6 ～ 12 ヶ月

コース名：心臓血管外科専門医コース（関連施設）							
医療機関名	診療科名	指導医数	受入人数	研修内容			
				成人心疾患・大動脈疾患	先天性心疾患	末梢血管疾患	血管内治療
国立循環器病センター	心臓外科	8	3	○			○
	小児心臓外科	4	3		○		
国立病院機構・大阪医療センター	心臓血管外科	3	2	○		○	○
国立病院機構・大阪南医療センター	心臓血管外科	2	1	○		○	○
大阪母子医療センター	小児心臓外科	4	3		○		
大阪急性期・総合医療センター	心臓血管外科	4	2	○		○	○
大阪市立総合医療センター	小児心臓外科	3	2		○		
堺市立総合医療センター	心臓血管外科	2	2	○		○	○
市立東大阪医療センター	心臓血管外科	2	2	○		○	○
りんくう総合医療センター	心臓血管外科	3	2	○		○	○
市立豊中病院	心臓血管外科	2	2			○	○
JCHO 大阪病院	心臓血管外科	2	2	○		○	○
大手前病院	心臓血管外科	2	1	○		○	
大阪ろうさい病院	心臓血管外科	3	2	○		○	○
関西ろうさい病院	心臓血管外科	3	2	○		○	○
紀南病院	心臓血管外科	3	2	○		○	○
大阪けいさつ病院	心臓血管外科	6	3	○		○	○
桜橋渡辺未来医療病院	心臓血管外科	3	3	○		○	○
東宝塚さとう病院	心臓血管外科	3	3	○		○	○
心臓病センター榊原病院	心臓血管外科	8	4	○		○	○
福井循環器病院	心臓血管外科	5	3	○	○	○	○
名古屋徳洲会総合病院	心臓血管外科	5	3	○		○	○
吹田徳洲会病院	心臓血管外科	5	2	○		○	○
日本生命病院	心臓血管外科	2	1			○	○
河内総合病院	心臓血管外科	1	1	○		○	
尼崎中央病院	心臓血管外科	1	1			○	

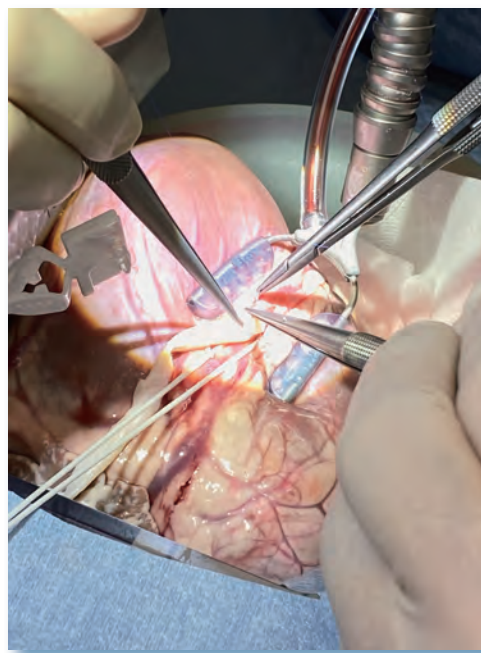
コース名：心臓血管外科専門医コース（連携大学）					
大学病院名	診療科名	研修内容			
		成人心疾患・大動脈疾患	先天性心疾患	末梢血管疾患	血管内治療
愛媛大学	心臓血管外科	○	○	○	○
千葉大学	心臓血管外科	○		○	○
鳥取大学	心臓血管外科	○		○	○
獨協医科大学	心臓血管外科	○		○	○
兵庫医科大学	心臓血管外科	○		○	○
徳島大学	心臓血管外科	○	○	○	○
福井大学	心臓血管外科	○		○	○

（３）コースの実績

基幹施設となる大阪大学医学部附属病院心臓血管外科は成人および小児心臓外科、血管外科疾患の幅広い領域にわたり診療を行っており、年間手術症例 1000 例以上、うち心臓および胸部大動脈手術等のいわゆる Major Cardiac Surgery は 700 例以上となり、国内でも屈指の心臓外科手術数を施行している。関連病院は全国 32 施設あり、合計で開心術年間 6000 例以上を行っており、専門医育成のために十分な経験を提供しうる。

（４）コースの指導状況

各関連施設の指導者はいずれも専門医、指導医の資格を持ったエキスパートである。コース全体としても、専門研修者を対象とする講演、症例検討、ウェットラボ等の教育指導を定期的に行っている。各個人の修練進行状態は各年度末に集計され、十分な経験がなされているか検討し、その後の進路設定にフィードバックさせている。



WET LAB での研修の様子

(5) 専門医の取得等

学会等名	1) 日本外科学会 2) 日本胸部外科学会、日本心臓血管外科学会、日本血管外科学会
資格名	1) 外科専門医 2) 心臓血管外科専門医
資格要件	1) 研修開始登録後 3 年以上の修練、350 例 (うち術者として 120 例) の手術修練実績、各専門分野の必須症例数以上の修練実績、研究または論文発表の業績、筆記および面接試験の合格。 2) 認定修練施設における 3 年以上の修練、術者として 50 例の執刀を含む 500 点以上の臨床経験評価点数、研究および論文発表の業績、筆記試験の合格。
【学会の連携等の概要】 心臓血管外科専門医に関しては、上記三学会の合議により運営される専門医認定機構により、上記資格の厳正な審査が行われ、適格者が専門医として認定される。	

問い合わせ先

■ 大阪大学医学部附属病院 心臓血管外科

担当者 斎藤 俊輔

✉ s.saito.cxb@osaka-u.ac.jp

診療科ホームページ <http://www.med.osaka-u.ac.jp/pub/surg1/>

